ヒューマンネットワークプロジェクト

E 班

- 研修施設
- ものづくり研修施設 高年者、応的等の祭。
- 高齢者のいきがい施設
- 情報発信の為の研修。
- 特産物の研究、販売づくり
- ~~趣~~しゅみ 遊びの集会所
- 「空き家にシャッターをやめる!」（内部をみせる）(→安全・安心)
- 手作り工房
- 空き家に灯りアートを!!
- 地域会議を開く(外部の人も一緒に!)
- シェアオフィスにする
- 民泊にする。
- 空き家を使いたい人でグループ(会社)をつくり協力する
- 古民家であれば建設当時の姿にもどす改修をする!(→宿泊施設などに)
- 移住者が試しに暮らせる住宅にする。
- 高齢者が、となりの人といつでも顔を合わせることが自由に出来る場所(サロン)を作る
- 空き家を利用する。集う場所づくり 交流の場
- ~~地域~~地域の人が集まるお店にする
- 賃貸にする。(住宅)
- 適正に管理する(防災)

人間

- 家族の意見の違い…
- 地元民とのパイプがないと紹介してもらえない
- 活用内容によっては、近隣者との関係
- 「よそ者には簡単に譲れない」という所有者の心のハードル
- プレイヤーが少ない。手を上げる人が少ない
- 「荒れた空き家は再生できない」という先入観。

ゴミ問題

- 所有者不明で荒れ放題!! →勝手に片付けられない
- ゴミの片付け 廃棄の問題

法律

- 権利関係(所有関係)
- 売買でトラブルが起こる
- 所有者とコンタクトが取れない(ご存命の場合でも…)
- 所有者が誰か分からない
- 空き家の詳しい場所、状況が分からない

金銭

- 修繕に要する費用問題
- ・管理費用 ・家賃
- 不動産屋さんは「更地にして売る」の一点ばり

人材

- 人間関係 ↓ 地域のコミュニティを活性化させる為祭り、バーベキューなど催し物
- 空き家に関心を持ってもらう事から始める。
- まず身近な市民への周知を行う。町内会へ伝達
- 小学校や中学校の地域学習のテーマにする
- 空き家ツアーをひらく（知るところから）
- 各種団体で話し合って問題を出し合う会議が必要
- 市民が参加出来る行事、話し会
- 知ってる人から紹介してもらう。
- 外部からやりたい人を呼び込む
- 地域の空き家情報を「知っている人間」のデータバンクをつくる

法→

- 法律関係 ↓ 関連業者の協力を得て(タイアップして)
- 売買の仲介を専門家に依頼
- 法律 → 地域条例で持ち主不明の空き家に一手

金銭

- 活用する家屋に要する費用など ↓ クラウドファンディングなど
- 修繕費用・管理費用 補助金
- ゴミの片付け業者手配の補助

ゴミ

- 内部は無理でも雑草や植栽の手入れは地域で(学生も!)行う。